

日刊工業新聞社の月刊雑誌

【プレス技術 2024 年 4 月号】

西田雄平の執筆記事が

うら面に
一部誌面掲載

掲載されました！

令和6年4月1日発行(毎月1回1日発行) 第62巻 第4号 通巻第785号 ISSN 0387-3544

塑性加工の
総合専門誌
PRESS
WORKING

プレス技術

4
Apr.
2024
Vol.62
No.4
特別定価2200円
(本体2000円+税10%)

特別増大号

特集 塑性加工現場の若手が知るべき、金属材料の「性格」

巻頭インタビュー 東洋バレル技研(株) 代表取締役 別所長政氏

好評連載 本気で! JAPANモノづくり戦略
中小部品製造業のための利益を出す「値決め」の鉄則

デジタル生産革新を支援する
省エネルギーに役立つ
ダイレクト駆動式サーボプレス

SEYI
PRESSING AHEAD

IoT技術の実装&対応により、
「スマート生産」に支援いたします
最適化したNCスライドモーションにより、
難成形材料が高精度で成形可能に

※写真はホットスタンピング生産ラインでの採用例

www.seyi.com

中小部品製造業のための利
値決め

連載
第6回
西田雄平

目からウロコ!? 加工費の正しい計算方法
西田経営技術士事務所 西田雄平*

計算です。多くの企業
手に入る数字を用いて
、その中身をつぶさ
であることがほとん
原価がいい加減だ
別製品の損益判
顧客なのかの区
かう方向性を
つけるように

加工費として考えていきま
なぜ加工費は「マン」
分けるの
今月の最大のハイライトはこ
加工費をマン(人)に関するも
械)に関するものに分けて考え
シンの加工費のことを「直接労務費
加工費とは、作業者の給料が製品1
加工費としていくらかかっているのか
ものです。設備費とは、プレス機やタ
などの生産設備の取得費用やその維持
費用が製品1個当たりの加工費として
かっているかを計算したものです。

はたらく従業員の給料、
代、ユーティリティ代、その他の経費など
の段取り替えにかかる費用

加工費

プレス技術

【公式販売サイト : Nikkan Book Store】

<https://pub.nikkan.co.jp/book/b10079787.html>

連載

中小部品製造業のための利益を出す

値決めの鉄則

第 6 回

目からウロコ!? 加工費の正しい計算方法

西田経営技術士事務所 西田雄平*

今回のテーマは加工費の計算です。多くの企業ではチャージ（レート）と呼ばれる数字を用いて加工費計算を行っています。その中身をつぶさに見ていくと非常にいい加減であることがほとんどです。しつこいようですが、原価がいい加減だと儲かる値決めはできません。個別製品の損益判断ができず、黒字顧客なのか赤字顧客なのかの区別もつきません。これから自社が向かう方向性を決めるためにもビシッとした原価が出せるようになってほしいと思います。

加工費の位置付け

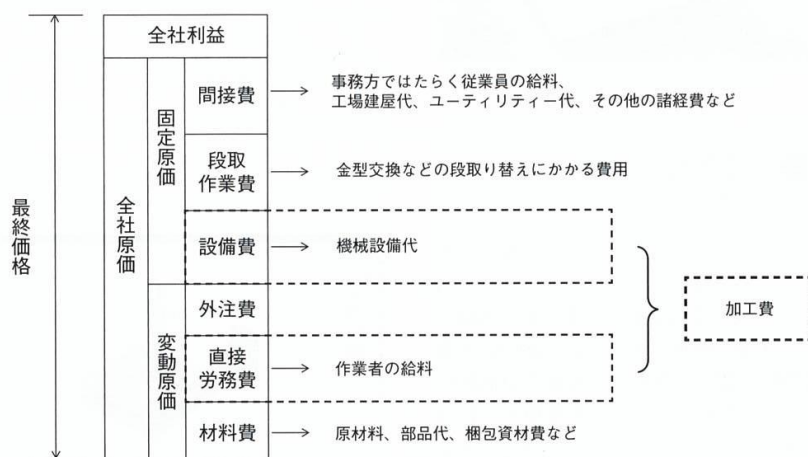
まずは、加工費の位置付けから見ていきましょう（図表 1）。今回は点線で囲んだ部分について、

加工費として考えていきます。

なぜ加工費は「マン」と「マシン」に分けるのか

今月の最大のハイライトはここです。

加工費をマン（人）に関するものと、マシン（機械）に関するものとに分けて考えておくことです。マンの加工費のことを「直接労務費」といい、マシンの加工費のことを「設備費」といいます。直接労務費とは、作業者の給料が製品 1 個当たりの加工費としていくらかかっているのかを計算したものです。設備費とは、プレス機やタレットパンチなどの生産設備の取得費用やその維持にかかる費用が製品 1 個当たりの加工費としていくらかかっているかを計算したものです。



図表 1 原価の構成 (例)

*にしだ ゆうへい：代表取締役：2009年、大学卒業後、ミネベアミツミ株式に入社し購買管理業務に従事。24歳のときにタイ工場に赴任。現地マネジメントに加え、現地の経営者とタフな商談や価格交渉を経験。2015年、西田経営技術士事務所入社。全国の中小製造業へ「収益改善プログラム」を導入。原価と値決めにメスを入れ、顧問先企業の利益創出に億単位で貢献。主な著書「中小企業のための「値上げ・値決め」の上手なやり方がわかる本」(日本実業出版社)。URL : <https://www.ni-gi.co.jp/>